

第 85 回東京ビルメンテナンス政治連盟理事会議事録

開催日時 平成 27 年 11 月 4 日（火）午後 4 時 15 分～

開催場所 ビルメンテナンス会館 4 階会議室

審議事項

第 1 号議案 評議員会までの予算執行について

平成 28 年予算は、平成 28 年 1 月 12 日開催予定の理事会において確定の後、2 月 25 日開催予定の第 8 回評議員会において正式承認となるため、1 月から同評議員会までの間は、平成 27 年予算を踏襲して執行する旨の提案がなされ、全会一致で承認された。

第 2 号議案 慶弔金及び感謝状に関する内規について

これまで、政連には慶弔金及び感謝状に関する規程がなかったところから、前回の理事会において内規案が提案されたが、不適当な条文が一部見受けられたため修正し、改めて本会議で提案された。

理事、監事、相談役、また評議員及び本政治連盟に功労のあった者を対象に、慶弔金等の内規が審議され全会一致で承認された。支出原資は政治連盟の財政から捻出される。

3 報告事項

(1) 平成 28 年度要望の実施報告について

① 東京都所有の建築物の維持管理に関する要望

9 月 8 日火曜日、佐藤理事長以下政連役員の出席のもと、都議会 3 会派、東京都議会自民党、都議会公明党、都議会民主党に対し、要望活動を行った。

総合評価方式、複数年契約については、品確法ガイドラインでも具体的に進んできており、今後も力を合わせるとの発言をいただいたほか、8 月末の東京都財務局のビルメン会館視察の後、建築物に対する評価が変わるのではないかと嬉しい発言もいただいたほか、また 5 年後の東京五輪に向けて、協会にはボランティア等での社会貢献の話も浮上した。

そのほか、マイナンバーの導入もあることから、社会保険加入条件が必須の方向性であること、ビルメン業は高年齢者雇用や女性雇用に積極的である産業なので、今後ともバックアップしていきたいと、都議会各 3 会派から政連の要望に対し前向きな回答をいただいた。

② 国の予算・制度等に関する要望について

10 月 5 日月曜日、佐藤理事長以下政連役員の出席のもと、自由民主党東京都支部連合会を訪れ要望活動を行った。

中川雅治先生から、改正品確法やガイドラインについては、国機関、地方公共団体、特

殊法人に対して徹底していただくよう指導していき、質の高いビルメンテナンスを行うように進めたいとの言葉をいただいた。また、ガイドライン資料の他業界団体への配布についても対応していただくことで確認した。

③ **ガイドライン参考送付の要請について**

当政連が要望に出向いたとき、中川雅治先生より、民間にもガイドラインを徹底してほしいという話があった。これにより、全協の協力を得て他業界団体の名簿をお渡しすることも併せ、中川先生のお力により厚生労働省経由、ほぼ全ての関連団体、関連業界に対するガイドラインの通達とお願いが届く方向に向かっている。

当初、独立行政法人、国立大学法人等は対象外であったほか、特殊法人やその他国の機関と団体にもガイドラインの通達を要望していたほか、中川先生のご協力を得て、民間の他業界団体、私立大学協会、病院関係にも厚労省経由ガイドラインの発信へと、早速実現の方向に向かっている。

(2) 全国ビル政連第 58 回評議員会の実施報告について

10月29日、全国ビルメンテナンス政治連盟の評議員会が開催された。参議院の橋本聖子先生、中川雅治先生の出席をいただいた。任期満了に伴う新役員が選出された。

(3) 9月・10月の動きと今後の予定

9月・10月の活動について、また今後の活動予定について報告された。

4 その他

- 都議会議員連盟との開催予定である懇談会につき、双方の出欠の確認がなされた。

(了)